

感染症発生状況

令和2年11月11日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和2年11月2日（月）～11月6日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,635名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】136名 【職員】12名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】34名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：熱（57名）、咳・鼻水（24名）、下痢・腹痛（13名）

疾病別：突発性発疹症（2名）、溶連菌感染症（1名）、胃腸炎（1名）

【職員】症状：嘔気・嘔吐（4名）、咳・鼻水（2名）、下痢・腹痛（2名）

朝晩の冷え込みが厳しくなっております。同時に喘息発作の好発時期になっています。痰が絡むような咳発作で喘鳴、多呼吸、肩呼吸を伴うときは早急に受診してください。最近では発作予防薬内服と吸入薬で喘息重症化を防ぐことができますのでかかりつけ医にご相談下さい

【症状別の発生状況】

突発性発疹症 盛南，都南地域で増加しました。

胃腸炎 河北地域で増加しました。河南，都南地域で減少しました。

とびひ 河南地域で増加しました。

【県の状況（10/26～11/1）】

インフルエンザは、3週続けて報告がありませんでした。半数以上の都道府県で報告がなく、流行の兆しはみられません。ワクチンは効果が現れるまで2週間ほどかかるので早めの接種が勧められます。希望される方は医療機関にお問合せください。

感染性胃腸炎は、大船渡および中部地区など5つの地区で増加しました。例年、この時期から報告が増加していくので注意が必要です。手洗いの徹底と、患者の吐物や便の処理には塩素系薬剤を用いることが重要です。

県内の感染症は、溶連菌咽頭炎やRSウイルス感染症を中心に、例年よりも少ない状況が続いています。手洗いや咳エチケットを中心とした、基本的な感染症対策の継続が重要です。

新型コロナウイルス感染症は、11月5日現在、県内で29例報告されています。発熱等の症状が出た時には、「かかりつけ医」や「受診・相談センター」へ、その他は「岩手県新型コロナウイルス相談窓口」までご相談を。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】